



まつだ ゆういち  
松田 勇一

職 名 准教授

担当科目 基礎ゼミ・日本語応用・言語の科学  
コミュニケーションスキル  
日本語表現技術・キャリアデザイン

研究テーマ 格の意味役割／韓国語から日本語への語用論的転移／学習者の意識／初年次教育／栃木方言

研究業績

著書  
論文

- 2006年2月 『基本文型と誤用例から学ぶ Talking Japanese1・2』 제이앤씨 (共著)
- 2008年2月 「韓国人日本語学習者の依頼表現—依頼行為を話し手と聞き手が共に行う場合—」 『茨城大学留学生センター紀要』第6号 (共著)
- 2008年3月 「栃木方言における当為表現「～ヨウダ」の用法」 『宇都宮共和大学論叢』第9号 (共著)
- 2009年2月 「栃木方言「～ヨウダ」の用法と使用実態—相手の年齢差と親疎による表現の使用差—」 『茨城大学留学生センター紀要』第7号 (共著)
- 2010年2月 「栃木方言「～ヨウダ」の待遇表現—相手の属性による敬語の使い分け—」 『茨城大学留学生センター紀要』第8号 (共著)
- 2010年3月 「宇都宮共和大学における初年次教育の現状と課題—平成21年度「コミュニケーション講座」授業報告と意識調査結果—」 『宇都宮共和大学論叢』第11号
- 2011年3月 「宇都宮共和大学における初年次教育の現状と課題(2)—平成22年度「コミュニケーション講座」授業報告と意識調査結果—」 『宇都宮共和大学論叢』第12号
- 2012年3月 「宇都宮共和大学における初年次教育の現状と課題(3)—平成23年度「コミュニケーション講座」授業報告と意識調査結果—」 『宇都宮共和大学論叢』第13号
- 2013年2月 「外国人の対日観の変容に関する研究—ベトナム人留学生の場合—」 『茨城大学留学生センター紀要』第11号
- 2013年3月 「宇都宮共和大学における初年次教育の現状と課題(4)—平成24年度「コミュニケーション講座」授業報告と意識調査結果—」 『宇都宮共和大学論叢』第14号
- 2014年2月 「外国人の対日観の変化に関する研究—ウクライナ人日本留学経験者の場合—」 『茨城大学留学生センター紀要』第12号
- 2014年3月 「宇都宮共和大学における初年次教育の現状と課題(5)—平成25年度「コミュニケーション講座」授業報告と意識調査結果—」 『宇都宮共和大学論叢』第15号
- 2014年10月 「ニックネームに対する感情についての研究—命名者・呼称者・理由・由来の違いによる評価—」 『宇都宮共和大学都市経済研究年報』第14号 (共著)
- 2015年3月 「宇都宮共和大学における初年次教育の現状と課題(6)—平成26年度「コミュニケーション講座」授業報告と意識調査結果—」 『宇都宮共和大学論叢』第16号
- 2015年10月 「大学生の一人称の使用についての研究」 『宇都宮共和大学都市経済研究年報』第15号 (共著)
- 2016年3月 宇都宮共和大学における初年次教育の現状と課題(7)—平成27年度「コミュニケーション講座」授業報告と意識調査結果—」 『宇都宮共和大学論叢』第17号
- 2017年2月 「外国人の対日観の変化に関する研究—台湾人日本永住者の場合—」 『茨城大学留学生センター紀要』第15号
- 2017年3月 「宇都宮共和大学における初年次教育の現状と課題(8)—平成28年度「基礎ゼミ」授業報告と意識調査結果—」 『宇都宮共和大学論叢』第18号

外部競争的  
資金の受入

平成29年度～平成32年度科学研究費補助金基盤研究(C)(研究代表者：安龍洙)  
「日本社会における外国人と日本人の異文化相互理解に関する質的実証研究」研究分担者

社会的活動

2005年4月 那須町消防団第5分団第4部消防団員(現在に至る)  
2005年～ とちぎ県民カレッジ連携那須塩原市市民講座韓国語担当

略 歴

- 1997年3月 東北大学文学部日本語学科日本語教育専攻 卒業 学士(文学)(東北大学)
- 2000年3月 東北大学大学院文学研究科言語科学専攻日本語教育学専攻分野 博士課程前期2年の課程修了 修士(文学)(東北大学)
- 2000年9月 釜慶大学校日語日文学部客員教授(～2004年8月)
- 2003年2月 東義大学校大学院日語日文学科博士課程 単位取得退学
- 2004年9月 那須大学都市経済学部非常勤講師(～2005年3月)
- 2005年4月 那須大学都市経済学部専任講師
- 2005年4月 茨城大学留学生センター非常勤講師(現在に至る)
- 2006年4月 宇都宮共和大学シティライフ学部専任講師(大学名称等変更)(～2014年3月)
- 2011年2月 学位取得 博士(文学)(東義大学)
- 2014年4月 宇都宮共和大学シティライフ学部准教授(～現在に至る)

所属学会

日本語教育学会, 日本語教育方法研究会, 社会言語科学会, 初年次教育学会

自己アピール

講義は、現実的かつ実用的な内容を、楽しく進めたいと思います。また、留学生と日本人学生の皆さんが、一緒に楽しく大学生活を送っていただけるように、お手伝いしていきたいです。